

平成 18 年  
150 万人  
突破!

# 観光交流人口\*が 150 万人を超えました

※観光交流人口…小浜市内の観光地 9 カ所とイベントの  
入り込み数の延べ人数を合算し算出し  
たもので、県内統一の算出方法です

■問い合わせ 観光交流課 内線 268



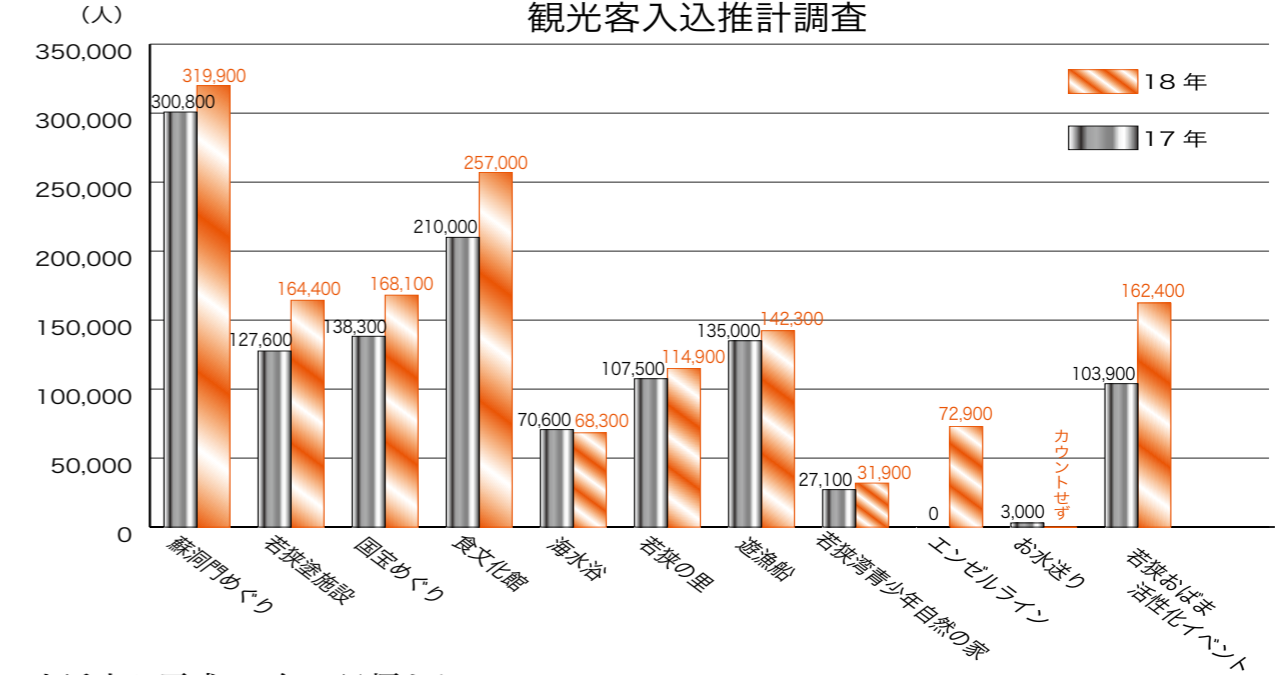
大成功を収めた「食育・食文化の祭」

平成 18 年の小浜市観光交流人口は昨年より 27 万 8,300 人増  
加し、150 万 2,100 人となりました。

増加した主なものとして、昨年秋に開催した「食育・食文化  
の祭り」をはじめとする「若狭おばま活性化イベント」が 5 万  
8,500 人の増、体験施設を付随する若狭塗施設が 3 万 6,800 人  
の増、エンゼルラインが 2 年ぶりに開通したことなどがあげら  
れます。

しかし、交通基盤の整備や観光客ニーズの変化などにより、  
宿泊客数は 22 万 100 人と昨年と比べほぼ同数でした。

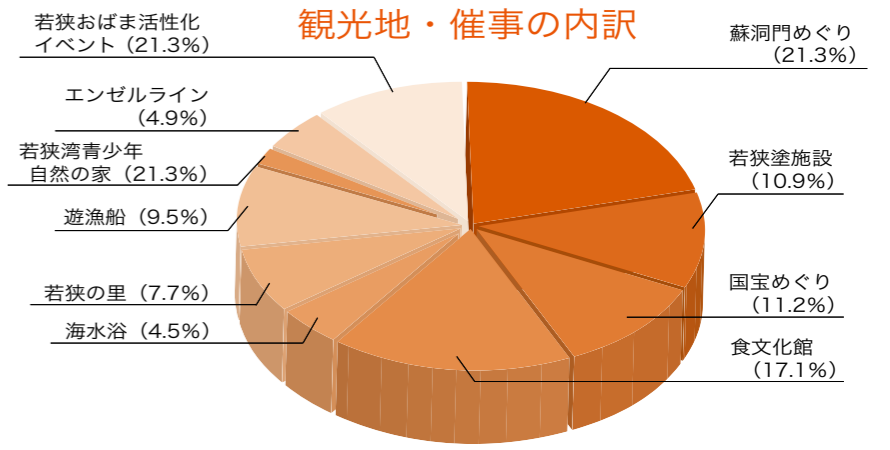
観光客入込推計調査



小浜市が平成 22 年に目標として  
いた 150 万人を平成 18 年で達  
成したのは、食を中心とした観光  
誘客や観光事業者の努力が実を結  
んだ結果と考えています。

今後は 200 万人を目標として、  
多様化する観光客のニーズに合わ  
せ、体験型観光などの様々な取り  
組みを展開します。さらに、滞在  
型観光を推進することにより、低  
迷している宿泊客を増加させるこ  
とができるよう努力していきます。

観光地・催事の内訳



快適な暮らしは

# 「下水道」から

供用開始区域

五月一日から「遠敷七・八丁目区、  
多田区、木崎区、和久里区、生守区、  
野代区の各一部」が、供用開始とな  
ります（区域は下図のとおり）。  
今後も整備を進めていきますが、  
供用開始になると台所や浴室などの  
雑排水は一年以内に、トイレは三年  
以内に下水道に接続していただきな  
ければなりません。  
川や海をきれいにするために、ま  
た、清潔で快適な暮らしのために、  
一日でも早く排水設備工事をお願い  
します。

公共下水道使用料

排水設備工事・宅内検査が完了す  
ると、下水道使用料を払っていただ  
くこととなります。下水道使用料は、  
汚れた水をきれいにするための処理  
費や下水管の維持補修費にあてられ  
ます。

指定工事店

台所やトイレなどを下水道に接続  
する排水設備工事は、専門的な知識  
と技術を持った「指定工事店」で必  
ずお願いします。

低利な融資制度

公共下水道区内で、くみ取り便所  
などから水洗便所に改造する場合、  
「アメニティ（水洗便所改造）資金  
貸付制度」による低利な融資を行っ  
ています。ぜひご利用ください。  
融資限度額 一五〇万円（供用開始  
から三年以上経過した区域は  
一〇〇万円）  
貸付利率 年一・一%（連帯保証人  
をつけた場合）  
償還期間 五年以内

■問い合わせ

上下水道課 内線 235 へ

【遠敷七・八丁目区、和久里区、木崎区、生守区、野代区の各一部】  
5月1日から供用開始となる区域

